

まきだより

平成25年8月15日発行 第2号
神石高原町牧ふれあいセンター内
牧自治振興会まきお知らせ隊

美化活動(空き缶拾い) & 牧ふれあい工房プレオープン

7月7日(日)牧自治振興会の美化活動が行われました。それぞれの班ごとに道沿いに捨てられているごみや空き缶を集めてふれあいセンターに集合しました。約80の方が参加してくださり、集められたごみや空き缶を手際よく種類ごとに分別することができました。

今後もマナーの向上を図りたいものです。



美化活動終了後、牧ふれあい工房のプレオープンということで料理の試食会が行われました。当日はお弁当に入れるおかずを中心としたメニューをバイキング形式で試食しました。

お持ち帰りの人、まきカフェでゆっくり召し上がる人などいろいろでしたが、みんな笑顔でおいしくいただきました。



弁当の注文予約について

9月から月に2回(第2・第4水曜日のお昼)のペースでお弁当の販売を計画しています。班長さんを中心にお弁当の注文予約をとります。お弁当の代金は事前にチケットで3~4ヶ月分まとめて購入していただくようになります。1回目の締め切りは8月31日です。

調理スタッフ



編集後記 残暑お見舞い申し上げます。あちらこちらで「熱中症」という言葉が聞かれます。これまでの暑さでかなり疲れがたまっています。お体にくれぐれもお気をつけください。牧ふれあい工房の弁当販売もいよいよスタートします。地域に役立つものとするために皆様のご協力よろしく願いいたします。

豆腐のプレゼント



7月14日(日)牧地域の75才以上の方に自治振興会から手作り豆腐のプレゼントが行われました。

豆腐は、生活研究グループを中心にした皆さんが地元産の大豆を使って作られたものです。お年寄りの方からは「昔ながらの豆腐の香りがして、とてもおいしかった。」と喜びの声が聞かれました。

サロンで芝桜の苗作り

7月24日(木)サロン参加者と寿楽会のみなさん19名で芝桜の苗作りをしました。芝桜の新芽を7~8cm切り取り、まさ土と鹿沼土を混ぜた用土に挿しておけば数週間で根が出てきます。約4000本の挿し苗ができました。

ふれあいセンターの斜面などに植える予定ですが、春になると牧地域のあちこちが芝桜で美しく飾られる日が待ち遠しいです。



牧のお宝

県道沿いの花

牧郵便局から上下に向かう県道沿い約150mにマリーゴールドとサルビアの花がきれいに咲き、ドライバーの目を楽しませてくれています。



この花は6月に牧寿楽会のみなさんによって植えられたものです。種まきから苗作りまで寿楽会会長さんがされ、約500本の苗を17名の会員さんが植えてくださいました。

この活動はもう20年くらい続いているそうです。水やりや花ガラとりなど日ごろのお世話もありがとうございます。



ササユリの群生

6月の中旬から下旬にかけて山の斜面にササユリのかわいい花が見られます。昔はあちこちでよく見かけましたが、最近はずっかり少なくなっていました。

間瀬 田辺林良さん宅の裏山にはこの写真のようにササユリが群生しているところが、まだ残っています。お家の方が草刈りなどしてよく管理されているのでしょう。このような美しい自然をいつまでも大切にしたいものです。

